



2023年度（第72回）農業農村工学会大会講演会連携シンポジウム 土地改良と農業農村工学 どうする男女共同参画

（同時開催：中国四国水土里ネット女性の会等の活動パネル展 8/30-31）



1. 日時 2023年8月30日（11：00～12：40 100分）
2. 場所 2023年度大会講演会会場（愛媛大学城北キャンパス グリーンホール）
3. 主催 農業農村工学会広報委員会 後援 中国四国水土里ネット女性の会

4. 趣旨

第5次男女共同参画基本計画や土地改良長期計画では政策・方針決定過程への女性参画の推進と女性が能力を発揮できる環境整備の整備が掲げられ、2025年度までに女性理事のいない土地改良区（土地改良区連合を含む）をなくし、女性理事の登用を10%以上とする成果目標も定まりました。

一方、農業農村工学では、会員全体では約1万人中女性は6%と非常に少ない状況ですが、学生会員では3割が女性となっています。

このような社会の流れの中で、今まで男性社会といわれて久しい土地改良や農業農村工学において、「男性は〇〇、女性は〇〇」という無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）を払拭する意識の醸成はもちろんのこと、男女共同参画の趣旨を踏まえた整備、たとえば施設のバリアフリー・ユニバーサルデザインの推進、そのための新しいDX（デジタルトランスフォーメーション）技術の開発等による農村の生活環境や労働環境の整備が求められています。また、そもそも土地改良区や農業農村工学という言葉自体が、特に若者に十分知られていないことも問題です。

このため、これまでつながりの少なかった両者が共通認識を持ち連携することで、これから、「どうする男女共同参画」を議論します。

ひとりひとりがイキイキと活躍する農業・農村を実現するために何が必要か、農政局、県、学会、水土里ネット女性の会、大学等の関係者を交え議論をすることで、仲間づくり、新しい発想や魅力発信につながることを期待し企画しました。

5. プログラムの構成

- | | |
|--|----------------|
| (1) 開会 | 司会 小泉 健 |
| (2) 挨拶（主旨説明） | 全国水土里ネット 河原あゆみ |
| (3) どうする男女共同参画（10分程度） | |
| ①内閣府男女共同参画推進連携会議議員
（（一財）日本グラウンドワーク協会 理事長） | 中里良一 |
| ②中国四国水土里ネット女性の会 水土里ネットとっとり | 澤 麻衣子 |
| ③農業農村工学会調査研究部 | 宇津木美緒 |
| ④中国四国農政局農村振興部 | 都築慶剛 |
| (4) 座談会（講演者と会場参加者で意見交換 司会者が進行） | |
| コメンテーター | |
| ・中国四国水土里ネット女性の会 会長 | 檀床和子 |
| ・学会ウェルビーイングPT 座長（元農林水産大臣政務官） | 宮崎雅夫 |
| ・その他 賛同者 | |
| (5) とりまとめと閉会 | |

2023年度（第72回）農業農村工学会大会講演会シンポジウム デジタル技術を活用した成長分野に貢献する農業農村工学の最先端

趣旨

農業農村工学会は、デジタル技術を活用して、「スマート農業の推進」、「農村にある社会資本の保全管理や流域治水などの防災・減災」、「再生可能エネルギーや生物多様性等地域資源を活用した自立分散型の農村」など気候変動、脱炭素、SDGsなどはもとより、現在喫緊の課題である「食料の安全保障強化」を直接的に支える学術・技術領域を担っています。そのため、農業や農村をフィールドとして、デジタル時代を支える技術開発と人材育成を推進しています。また、国家公務員総合職・一般職の独立した試験区分として国の施策を推進する人材の育成に努めています。特に、JABEE認定大学は、このような教育方針に加えてグローバル社会でわが国の未来を担う人材の教育プログラムに国際的評価を獲得しています。さらに、当学会では、コロナ禍を踏まえ学生の年会費免除や博士課程に進学する人材に研究費を支援するなど、デジタル技術を活用した次代の人材育成にも積極的な取り組みを行っています。

このようなことから、学会では、2023年3月16日理事会において、緊急要望「農業農村工学は理工農系人材の育成に貢献する学術・教育分野です」を決議したところです。そこで、この議決を踏まえて、農業農村工学は、デジタル技術を活用した成長分野に貢献する学術・技術領域であり、内外に向けて、具体的に農業農村工学がデジタル技術開発や人材育成にどのように取り組んでいるかを、さまざまな分野の方々に論じていただくため、シンポジウムを企画しました。

日時：2023年8月30日（水）14：20～16：00（100分）

場所：愛媛大学城北キャンパス グリーンホール

プログラム

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| | 司会進行 小泉 健
平松和昭会長 |
| 1. 開会挨拶 | |
| 2. 報告（※15分/人） | |
| ①デジタル化による行政施策と人材育成の展開 | 農林水産省農村振興局施工企画調整室 土屋恒久室長 |
| ②農業のGX・DXによる成長産業化とインフラ整備 | 農研機構 白谷栄作理事 |
| ③大学におけるDX教育の実践的試み | 東京大学 溝口 勝教授 |
| ④デジタル技術を活用したダム等水利施設の見える化と学生の教育 | 鳥取大学 緒方英彦教授 |
| ⑤3次元データの業務への活用と人材育成 | 内外エンジニアリング(株) 上野裕士技術本部長 |
| 3. 意見交換 | |
| 4. 閉会の挨拶 | 藤原正幸副会長 |